

津山藩主森家の大型五輪塔墓

本源寺津山藩主森家一門墓 附参道、石灯籠



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	ほんげんじつやまはんしゅもりけいちもん はか つけたりさんどう いしどうろう
所在地	津山市小田中
指定年月日	平成21年3月10日
解説	本源寺は慶長12年(1607年)に建立された津山藩主森家の菩提寺。霊屋背後には森忠政等の大型五輪塔墓があり、石敷の参道や石灯籠とともに、津山藩主一門の菩提所としての威厳を保っている。平成25年8月7日に霊屋と霊屋表門が国指定重要文化財に指定されたため、名称変更した。
アクセス方法	JR津山駅から徒歩で約20分 / 中国自動車道津山ICから車で約15分
公開状況	拝観可。不在の時もあるため事前に連絡必要。有料。[電話番号]0868-22-7351
設備	門前は一方通行のため要注意。大型車通行不可。トイレは屋内のみ。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定重要文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	本源寺津山藩主森家一門墓 附参道、石 灯笼
よみかた	ほんげんじつやまはんしゅもりけいちもん はか つけたりさんどう いしどうろう
しょざいち (所在地)	津山市小田中
していしたひ (指定した日)	平成21年3月10日
せつめい	本源寺は江戸時代(えどじだい)のはじめ ごろ、津山城(つやまじょう)の城主(じょう しゅ)をまつるために建(た)てられた寺(て ら)です。藩主とその家族の墓があります。